

〔科目名〕 <p style="text-align: center;">教育原論</p>	〔単位数〕 <p style="text-align: center;">2 単位</p>	〔科目区分〕 教職課程(必修)
〔担当者〕 内海 隆 Uchiumi Takashi	〔オフィス・アワー〕 時間: 講義のオリエンテーション時に提示する 場所: 研究室(504)	〔授業の方法〕 講義
〔科目の概要〕 <p>教師を目指す上での教職に関する基礎・基本となることを確実に押さえるとともに、教育学的な思考を身につけ、日常の社会現象の中にある教育現象を見る眼と力を養う。また、一人ひとりが教育についての問題意識と自らの意見を持つような授業を展開する。</p>		
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 <p>一年時の春学期に担当してある学校教育・教師論を中心とした「教職概論」の内容を踏まえ、実践の学として教育の原論的視点から深め、視野を広げる。</p>		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 <p>開放制教職課程の環境を踏まえ、教育の持つ意味、目的、理念等、教育に関する基礎的理解とわが国および諸外国における教育の歴史の概観、主要な人物の教育論等を理解するとともに、教育の諸課題と展望を学ぶ。</p>		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 <p>今年度が最初の担当なので講義の途中で授業の展開に関するコメントをもらいながら授業を展開する。</p>		
〔教科書〕 <p>使用しない。担当教員作成の講義内容をまとめた冊子を配布する。</p>		
〔指定図書〕 <p>なし。</p>		
〔参考書〕 <p>講義の中で、随時、紹介する。</p>		
〔前提科目〕 教職概論		
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) <p>期末試験とレポート提出を求める。評価の割合は、筆記試験(8割)とレポート(2割)で総合評価する。なお、評価の対象外であるが、授業における発表、内容確認のクイズも実施する。</p>		
〔評価の基準及びスケール〕 A:80 点以上 B:70～79 点 C:60～69 点 D:50～59 点 F:49～0 点		

〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕

本講義が、履修する学生の皆さんにとって、将来、教職・教師を目指す強い動機付けになり、学校教育に対する興味と理解が深まるように精一杯努力して講義しますので、毎時の“復習”をするようにしてください。
教壇に立つ訓練として、毎時、一人指名して、前時の授業内容を発表(3分程度)してもらいますので、欠席等の場合には事前事後にかかわらず連絡をして下さい。(授業内容のフォローもします。)

〔実務経歴〕

該当なし。

授業スケジュール

第1回	テーマ(何を学ぶか): オリエンテーション(講義の目的と授業の進め方) 内 容: 「教育原論」について、「教育」の言葉の意味、履修の動機等の紹介 教科書・指定図書
第2回	テーマ(何を学ぶか): 教育(教育行為)を考える 内 容: 成長・発達と学習、教育の必要性と可能性 教科書・指定図書
第3回	テーマ(何を学ぶか): 教育観の類型 内 容: 個人、国家・社会、文化的教育観 教科書・指定図書
第4回	テーマ(何を学ぶか): 教育の目的 内 容: 教育目的論の構造、法律にみる教育目的 教科書・指定図書
第5回	テーマ(何を学ぶか): 近代以前の諸外国の教育と教育思想 内 容: 古代ギリシヤ、ローマの教育、キリスト教の教育観 教科書・指定図書
第6回	テーマ(何を学ぶか): 近代以降の諸外国の教育と教育思想 内 容: 国家と教育、主要な人物(ルソー、ペスタロッチ、ヘルバルト、デューイ等)の教育思想 教科書・指定図書
第7回	テーマ(何を学ぶか): 近代以前のわが国の教育と教育思想 内 容: 記紀判読による大学寮と貢挙制度、幕藩体制と教育 教科書・指定図書
第8回	テーマ(何を学ぶか): 近代以降のわが国の教育と教育思想 内 容: 近代国家と教育、「学制」公布、「教育勅語」とその周辺、大正時代の新教育 教科書・指定図書
第9回	テーマ(何を学ぶか): 現代のわが国の教育と教育基本法体制 内 容: 教育基本法と戦後の教育 教科書・指定図書
第10回	テーマ(何を学ぶか): 歴史から展望する新しい教育 (*評価レポートの提示) 内 容: 国家と教育、社会と教育 教科書・指定図書

第11回	<p>テーマ(何を学ぶか):家庭教育の現状と課題 内 容:子育ての変容と家庭教育、子どもの貧困、子ども家庭庁</p> <p>教科書・指定図書</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか):社会教育、生涯学習の現状と課題 内 容:社会教育と生涯学習、教育基本法と生涯学習</p> <p>教科書・指定図書</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか):教育課程と学習指導要領 内 容:教育内容の変遷と学習指導要領</p> <p>教科書・指定図書</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか):学校教育の現状と課題 内 容:学校の機能と役割、学校の組織と運営、後期中等教育(高等学校)の機能・役割の変遷</p> <p>教科書・指定図書</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか):教育改革の動向と課題(*評価レポートの提示②) 内 容:現代社会の教育課題(生きる力、キャリア教育等)と教育改革</p> <p>教科書・指定図書</p>
試験	<p>実施する。筆記試験(60分)、*配布プリント冊子ほか資料、自筆ノート持ち込み可</p>